

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12.1	研修会で勉強を重ねることで、スキルアップや知識の向上になっているが、質の良い介護の実践を目指すことで、職員に精神的な負担がかかるため、ストレスや精神状態への配慮を充実させたい。	職員が自分の気持ちの動きを意識して、ストレスとの付き合い方を考えることが出来る。	・ストレスケアに関する研修会を開催。セルフケアについて考える機会を設ける。 ・具体的なストレス解消法を考えることで、充実した休日を過ごせるようにサポートする。そのためにシフトを考慮する中で、リフレッシュの機会を定期的に形にする。	12ヶ月
2	49	日常的に外出支援は行っているものの、外出先が決まってきている。レジャーとして、季節感のある外出機会を増やしたい。	地域の季節イベントや新たな外出を発掘し、入居者様の楽しみを増やす。	・地域イベント、外出先に関する情報収集。 ・季節に応じた外出企画の発案。 ・外出実施後の情報をまとめ、今後の運営で活用できるように資料化する。 ・外出介助を安全に楽しめる職員の育成。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。